

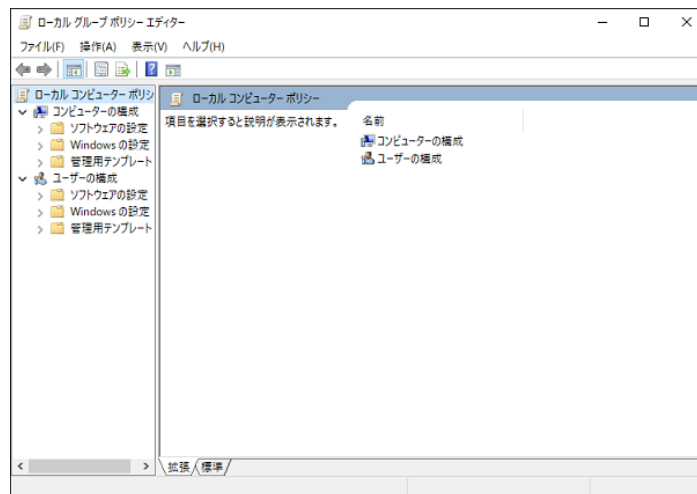
Windows Update 無効化設定

以下の無効化をすべて適用し Windows Update 機能を無効化します:

1 グループポリシーエディタによる Windows Update 無効化

- 1) グループポリシーエディタを起動します

Windows キー + R キーで[ファイル名を指定して実行]アプレットに、**GPEDIT.msc** と入力して[OK]をクリックします。



ローカルグループポリシーエディタ

- 2) [コンピュータの構成]-[管理者用テンプレート]-[Windows コンポーネント]-[Windows Update]から、以下設定項目を選択し、**無効**設定とします:

- Windows Update の電源管理を有効にして、システムのスリープ状態が自動的に解除され、スケジュールされた更新がインストールされるようにする
- スケジュールされた時刻に常に自動的に再起動する
- 自動更新を構成する



Windows Update に定義されたポリシーは、Windows エディション、バージョンにより構成が異なる場合があります。

ローカルグループポリシーエディター

ローカル コンピューター ポリシー

Windows コンポーネント

Windows Update

設定

- Windows Messenger
- Windows PowerShell
- Windows Update
- Windows インストーラー
- Windows エラー報告
- Windows カスタマー エクスペリエンス向上プログラム
- Windows カラー システム
- Windows カレンダー
- Windows のゲーム録画とブロードキャスト

Windows Update for Business

- [Windows シャットダウン] ダイアログ ボックスで [更新をインストール...] 未構成
- [Windows シャットダウン] ダイアログ ボックスの既定のオプションを [...] 未構成
- Windows Update の電源管理を有効にして、システムのスリープ状態が自動的に解除され、スケジュールされた更新がインストールされるようにする 未構成
- アクティブ時間内の更新プログラムの自動再起動をオフにします 未構成
- 自動再起動のアクティブ時間範囲を指定する 未構成
- 更新プログラムが従量制課金接続で自動的にダウンロードされるのを... 未構成

Windows Update の電源管理を有効にして、システムのスリープ状態が自動的に解除され、スケジュールされた更新がインストールされるようにする

前の設定(P) 次の設定(N)

未構成(C) コメント:

有効(E)

無効(D)

サポートされるバージョン: Windows Server 2008、Windows 7、および Windows Vista

オプション: ヘルプ:

インストールが実行されるようにスケジュールされた更新がある場合に、Windows Update で、Windows 電源管理機能を使用してシステムを休止状態から自動的に解除するかどうかを指定します。

Windows Update は、更新を自動的にインストールするように構成されている場合に限り、システムのスリープ状態を解除します。スケジュールされたインストール時間になり適用する更新があるときに、システムが休止状態になっていると、Windows Update は、Windows 電源管理機能を使用して自動的にシステムのスリープ状態を解除し、更新をインストールします。

またインストールの期限日になると、システムのスリープ状態を解除し更新をインストールします。

インストールする更新がない場合は、システムのスリープ状態は解除されません。システムの電源がバッテリーの場合は、スリープ状態が解除されても更新はインストールされません。

OK キャンセル 適用(A)

Windows Update ポリシー変更

2 レジストリ設定による Windows Update 機能の無効化

- 1) レジストリエディタを起動します

Windows キー + R キーで[ファイル名を指定して実行]アプレットに、**regedit** と入力して[OK]をクリックします。



図 1. レジストリエディタ

- 2) 以下レジストリキーに示される値を変更します

HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\Policies\Microsoft\Windows\WindowsUpdate\AU\NoAutoUpdate

REG_DWORD 0x00000001(1)



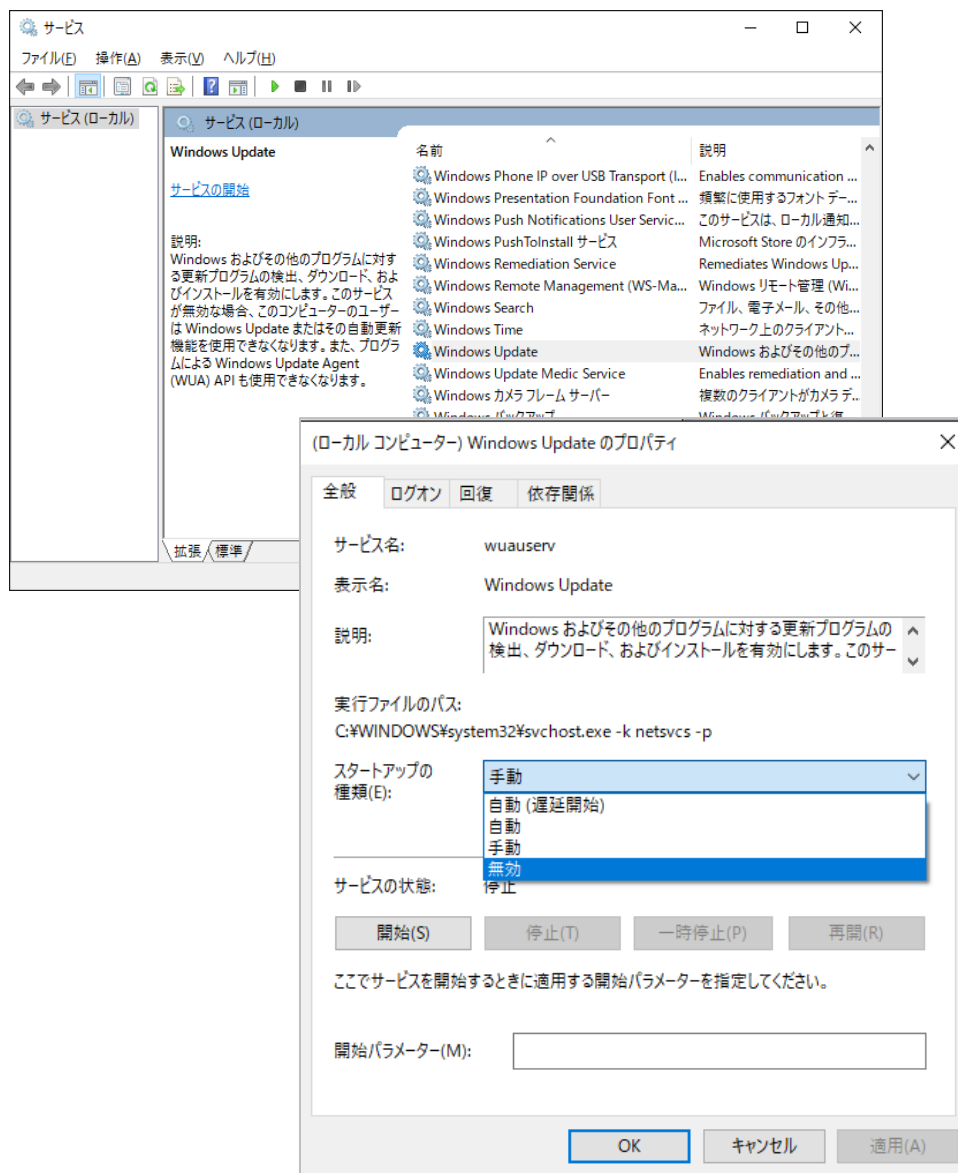
上記キーが存在しない場合、キーを生成し値を設定します。

3 サービスによる Windows Update 無効化

1) サービスアプレットを起動します

[コントロールパネル]-[システムとセキュリティ]-[管理ツール]-[サービス]

Windows Update を選択し、全般タブ スタートアップの種類を[無効]に設定します。



Windows Update 機能の無効化